

テーマ：アップル社 iOS アクセシビリティ、スイッチコントロールの活用

講師：長崎県立諫早特別支援学校 教諭 西村大介氏

H30.05.10 PM19:00-20:30 ハートセンター5階パソコン室

講師:1名 参加者:10名 NPO:5名 計:16名

【内容】



今回のテーマは、「iOS アクセシビリティ、スイッチコントロールの活用」と題し、長崎県立諫早特別支援学校 教諭 西村大介氏が講師で、アップル iOS アクセシビリティ機能のスイッチ設定捜査に関する体験を伺った。

アクセシビリティには、視覚サポート・操作・聴覚サポート・メディア・学習サポートの5部門の設定によって、補助支援機能があることの説明を受けた。

特に今回はスイッチコントロールに特化して使い方を体験した。外部・画面・カメラの大きく3つの方法で画面へのメニューを選択でき、スイ

ッチと・レシピの体験をした。

特にメニューのタッチ式の入力選択と外部のブルートゥースによる、キーボードで、操作メニューを特定のキーへ割り当てた外部スイッチの複数設定や長い時間の押し方などの使い分けすることで、操作メニューが設定できることを学びました。

<https://support.apple.com/ja-jp/HT202865>

【アンケート回答】

A.内容に対する感想の度合 8/10 回答

大変参考になった7件 参考になった1件

B. 参考になった点や判りにくい点などの感想

- 自分の iPhone を操作しながら学べたので、わかりやすかった。
- ちょっと私には難しかったです。
- スイッチの活用により、可能性が広がるなあと感じました。
- こんなにも多様なニーズに応えうる機能があることを知ることができてよかったです。
- iOS アクセシビリティが良く分かりました。
- 今まで使っていない機能を学ぶことができました。
- 知らなかった機能を使いながら、学べたので良かったです。
- スイッチコントロールの操作をもっと勉強したいと感じました。

C.現在問題抱えている問題点

- どういう制度、聞き、サービスがあるのかわからないので、データベースや情報を発信してほしい。
- 発達障害児のライフステージに応じた支援

D. 開催に対し、改善・希望内容

- 福祉の制度など今年変更になったこと

F.NPOへ問合せ・希望など

これからもよろしくお願いいたします。

平日19時以降だと参加しやすい。

今のままでいい

G.職種分野

医療1名 福祉3名 教育4名

H.職種 所属・資格等

作業療法士2名 介護支援専門員1名 児童デイサービス指導員（当事者の親）1名

教諭（特別支援学校）4名

I.開催の情報の入手の媒体

お知らせメール2件 知合い・職場5件 所属機関紙1件

J.今後の興味（複数回答あり）

1.福祉5件（介護1件 制度3件 情報支援1件） 医療1件 教育2件 就労2件

暮らし1件（娯楽等1件）

福祉情報支援セミナー事業

《福祉情報支援（e-A t c）研修会コース》